

北海道庁からの派遣職員、地域おこし協力隊が 新たに『チームめむろ』の一員に



初めて暮らす土地へ



魅力創造課魅力発信係
くりきひろたか
栗城 広賢さん
しらぬかちょう出身。北海道大学を卒業後、北海道庁に奉職。
趣味はスキー、サウナ

栗城さんは北海道庁から派遣され、6月から芽室町で勤務しています。派遣前は北海道オホーツク総合振興局の商工労働観光課の職員として、本州の空港や都庁での物産展に参加したり、オホーツク地方の地場産食材を使ったお弁当「オホ弁」の企画など、観光振興の仕事に携わってきました。

大学時代は札幌市、卒業後を網走市で過ごしてきた栗城さんにとって十勝地方での暮らしは初めて。気候や景色の違いなど、新鮮に感じることも多いそうです。

新たな魅力創出に向けて

現在、栗城さんは日高山脈国立公園から国立公園への昇格となり、

公園化に向けた広域連携を始めとする観光振興の仕事を担当しています。日高山脈について「郊外まで行かなくても、まちなかのどこからでも見える。このように山々が横に広がっている景色というのは印象的。初めて来た人はビックリするのでは」と観光資源としてのポテンシャルを感じています。



▲日高山脈を背に1枚。
今後この景観や周辺のまちの魅力を発信していきます

今後について「冊子や動画コンテンツの作成、モニターツアーの企画、ルート作成、キャッチコピーなど、取り組むことがたくさんある。今年度4月から同業務に取り組みされている宮本さん地域おこし協力隊員らと協力してあたりたい」とのこと。栗城さん、2年間どうぞよろしくお願ひします！

日高山脈国立公園化について

日高山脈襟裳国立公園は、日高山脈を中心に、襟裳岬の海岸景観などからなります。環境省は来年度中の国立公園指定に向けて手続きを進めており、指定を受けた場合「日本を代表する傑出した景勝地」として国立公園から国立公園への昇格となります。

人と人との縁が 移住の決め手に



健康福祉課障がい福祉係
ふじえひなこ
藤江 日向子さん
ひょうごけん神戸市出身。趣味は自転車に乗ること、ドライブ、カラオケ

共に将来を考える仕事

現在、藤江さんは障がい者用生

前職は道内で保健師として勤務していた藤江さん。転職は4年前、大阪の移住フェアでのこと。当時芽室町の地域おこし協力隊として活動していた永井健士さん・八所かおりさんから冬の暮らしなど具体的な話を聞き「芽室は楽しそうで良い町だなと思っていた」と当時を振り返ります。

その後、芽室町ハローワーク担当者となった永井さんを通して地域おこし協力隊の募集を知り、6月に芽室町に着任しました。



▲芽室で暮らし始めて1ヶ月。自転車での通勤時、夕日が沈む日高山脈の景色が気に入りました。

この仕事を志したきっかけは、障がい者が暮らしにくい難しさを特集したテレビのドキュメンタリー。それを見て「地域に根ざして困っている人の力になりたい」と思ったそう。着任して一か月、熱心な仕事ぶりで関係者からも厚い信頼を寄せられている藤江さん。今後もどうぞよろしくお願ひします。

障がい者用生活体験住宅とは、将来一人暮らしを希望する働く障がい者向けの一人暮らしのお試し体験住宅。必要な家具・家電は一通り揃っており、調理や洗濯、掃除などを体験して一人暮らしのイメージを膨らませることが出来ます。

自立支援の仕事について「職場体験などを通して、どんな働き方や生活をしたいのか。本人が希望する将来を一緒に考えていく。同じ人はいないので全く同じ支援方法はない。個々人との付き合いになるのが難しいけどやりがいがある」と語ります。

寄附者様から頂いたレビュー！

とうもろこし

新鮮で、大きくて立派なとうもろこしでした！皮を剥いてもしっかりと実がつまみついて、あまくておいしかったです！この値段は他と比べてもお得だと思います！



20代男性

実がプリプリで、思わず生でパクパクといいただきました。とても甘くてみずみずしくて、近くのスーパーマーケットではなかなか出会うことができないような美味しさで大満足でした。来年もまたリピートさせていただこうと思っています。



50代女性

アイスクリーム

近所で売っていて、食べてみたら美味しかったディアミルク。数量限定で入荷がなくなってどこで買えるか検索したところ、芽室町のふるさと納税で頂けることが分かり、初めてふるさと納税してみました。

10日程で無事に届きました！無香料で牛乳のみというのが唯一無二なアイス。大事に頂きます。



30代女性

町へのレビュー

「北海道の農産物は本当に美味しい！」ということを教えてくれるような素晴らしい返礼品をいつもありがとうございます！



40代男性

事業者の声

現在、返礼品としてコーン炒飯や、町内の生産者が中心のグループ「十勝はる麦の会」が育てた道産小麦「ゆめちから」を使ったパスタなどを出品しています。

コロナ禍で飲食業の売り上げが通常時の3分の1ほどにまで落ち込んでしまった時期もありましたが、返礼品の数字が伸びたことで何とか乗り越えることができました。品を受け取った方から「リピートしています」との声をいただくこともあり、励みになっています。

今後も新商品を開発し、返礼品を通じ芽室発「Hiro ブランド」を確立していきたいです。



レストランHiro オーナーシェフ 高橋 広明 さん

ふるさと納税に私たちの野菜を選んでもいただき大変ありがとうございます。

芽室町の特産品であるスイートコーンを筆頭に、越冬メークインや越冬インカの目覚めを全国の方に食べて頂けること、そして芽室町の野菜が美味しいと言って頂けることが現場の私達にとって一番の励みになります。まだまだ、芽室町の野菜の種類はたくさんあります。昨年から新規で取り組んでいる、芽室町産サツマイモ等にも挑戦していきたいと思っています。



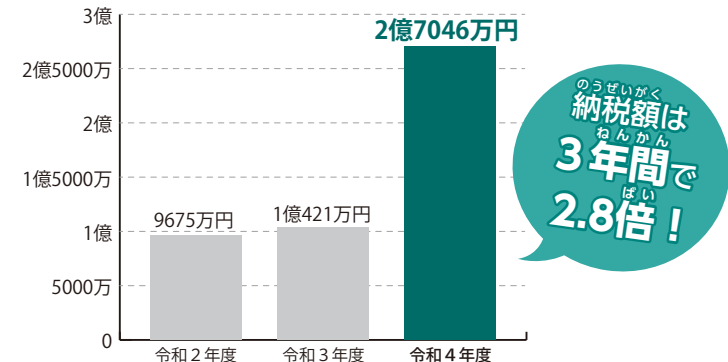
なまら十勝野 代表 小山 勉 さん

4者が幸せになる制度

ふるさと納税が好調

納税者が寄附先を選択して、生まれ故郷や応援したい地域に納税できる「ふるさと納税」。

芽室町は令和3年11月に『芽室町ふるさと納税改革プラン』を策定。単純に納税額を増やすだけでなく、4者『事業者・町民・寄附者・町』が幸せになれる取り組みを加速させています。



全国に魅力発信中！芽室町の返礼品

生産量日本一のコーンが…
約48万品ある全国返礼品の中で「全国総合ランキング」日本一(R5.5)を記録！



ゴールドラッシュ13本入
寄附額 7,000円

新商品アイスが…
国内初の乳製品100%
アイスクリームが「スイーツ部門ランキング」日本一(R5.6)に！



明治ディアミルク
アイスクリーム10個入
寄附額 9,500円

新たな領域に挑戦！
「NFT」と呼ばれる(芽室町PR用)デジタルアート222品。6分で全ての品に寄附申込が！



NFT アート
寄附額 30,000円

寄附金の使い道は…

寄附された方の希望に応じて、町の各事業で活用させていただいています。以下、施設整備・備品購入の代表例です。



教育支援センターゆうゆう
備品購入



学校給食センター
連続炊飯システム購入



学校用吹奏楽器の購入

詳しい金額は、5月号
すまいるの28、29ページに
掲載されています。





▲「めむろ長ぐつクラブ」のロゴマーク

新嵐山のフィールドで「はじめてみたい」「やってみたい」「学んでみたい」を一緒に体験してみませんか。

新嵐山スカイパークの森や川を毎日長靴を履いて歩き、誰よりもこのフィールドを良く知る「長ぐつクラブ」のスタッフと一緒に自然を相手に楽しく過ごし、楽しく学べるプログラムを始動しています。

森や山や川に躊躇なく踏み入れることができる最強のアイテムである長ぐつ。

一緒に長ぐつを履いて、みんなで新しい経験や世界を体験してほしいという気持ちから「長ぐつクラブ」と名付けました。

新嵐山スカイパークのエリア内には様々な施設があります。グリーンシーズン（4～11月）には、誰でも気軽に利用できる「ハノンモックフォレスト」「わんぱく広場」や、ワンちゃんと一緒に楽しむ「ドックラン」やキャンプサイトの整備、ウィンターシーズン（12～3月）には圧雪車や降雪機などグレンデ整備等の作業のため、施設内にあるD型倉庫をベースに活動しているスタッフが個々のキャリアとスキルを活かしたプログラムを、自ら「長ぐつおじさん」と称して、皆さんにご案内しています。



▲「めむろ長ぐつクラブ」のスタッフ

6つのカテゴリーでプログラムの数は、全部で22！

「水遊び」「山遊び」「十勝の風土」「新嵐山mono・tukuri」「キャンプ」「自然遊び」の6つのカテゴリーに分け、川おじさんや行くピウカ川探検隊、山おじさんや行くてくてく山歩き、ブルメおじさんが教える十勝の牛乳でつくる「缶振りアイスクリュー作り」、クラフトおじさんが教える「虫よけオニヤンくん作り」、「できたらずい！火起こし体験」など、様々なプログラムがあります。



▲できたらすごい！「火起こし体験」

内容や開催スケジュール、予約方法、受付などプログラムによって異なりますので、詳しくは「めむろ新嵐山スカイパーク」のホームページでご確認ください。



めむろ新嵐山ホームページ

十勝の大自然を丸ごと楽しめる「めむろ新嵐山スカイパーク」



▲新嵐山の山頂からの風景

日高山脈をバックに十勝平野を一望できる新嵐山展望台がある、めむろ新嵐山スカイパークは周囲を農地に囲まれた、農業を生業とする人々が生活している地域の中にある「農村地帯の宿」です。

今シーズンも小さなお子さんから大人まで、ゆっくりのんびり過ごしていただけるよう様々な取り組みを進めていきますので、皆様のご利用と応援をよろしく願います。

問 魅力創造課

62・9736

窓2階8